

OREX SAIとインドネシア Surge 社 が戦略的パートナーシップを締結

～インドネシアの通信環境改善に向け協業～

2025年1月9日、インドネシア・ジャカルタ/川崎発—インドネシアのデジタルインフラ企業である PT Solusi Sinergi Digital, Tbk (以下、「SURGE」。インドネシア証券取引所の銘柄コード：WIFI.JK) と、株式会社 NTT ドコモ (以下、「ドコモ」と日本電気株式会社 (以下、「NEC」) の合併会社であり、Open RAN ソリューションを提供する株式会社 OREX SAI (以下、「OREX SAI」) は、インドネシアにおける通信環境改善に向けた協業を検討するための覚書 (MOU) を締結しました。

「SURGE-OREX SAI Affordable Internet Disruptive Program」という名称で締結されたこのパートナーシップは、Open RAN 技術を活用した革新的な 5G 固定無線アクセス (以下、「FWA」) ソリューションをインドネシアの数百万世帯に提供することを目的としています。

DX に向けた共通ビジョン

インドネシアにおける固定ブロードバンド普及率は ASEAN 地域で最も低く、手頃な価格で信頼性の高いインターネット接続において大きな課題に直面しています。SURGE 社と OREX SAI は、この提携を通じて、十分なサービスが提供されていない地域での通信基盤を拡大し、最大 4,000 万世帯に高速インターネットアクセスを提供することをめざし議論を開始します。

パートナーシップの主な目的

本 MOU における主な目的は、以下の 3 点になります。

(1) Open RAN ベースの 5G FWA ソリューションの展開に向けた検討

各世帯までのラストワンマイルの通信確保の課題克服に向け OREX SAI の Open RAN 技術のノウハウを活用した FWA ソリューションの提供について検討を行います。

(2) 低利用者向けに手頃な価格でのインターネット接続サービスの提供に向けた検討

多くのユーザーがインターネットにアクセス可能な低価格なインターネット接続サービス (月額 10 万インドネシアルピア) に向けて、最大 100 Mbps の通信速度と無制限のデータ通信、及び無料のモデムレンタルを提供などについて協議を行います。また通信品質改善による DX の促進に向けて教育分野でのデジタル化等について議論を行います。

(3) インフラ開発に向けた体制の検討

SURGE 社は電柱、駅舎、光ファイバー網などのインフラを提供し、OREX SAI は先進的な FWA RAN システムや保守サービスの提供に向けて両社で体制の検討を行います。

関係者コメント

SURGE 社 Yune Marketatmo 社長 :

今回の OREX SAI との協業は、デジタルインクルージョンのビジョン実現に向けた大きな一歩となります。SURGE 社のインフラに関する現地の専門知識と OREX SAI の革新的な技術を組み合わせることで、インドネシアのデジタル・デバイドを埋めるための手頃で拡張性のあるソリューションを構築することをめざしていきます。

OREX SAI 小林宏 代表取締役 CEO :

このパートナーシップは、最先端の Open RAN 技術を活用して、通信基盤を拡大し、DX を推進するという当社の取り組みを促進するものであり、インドネシアにおける通信インフラの課題解決に向けて SURGE 社と提携できることを光栄に思います。

導入計画とスケジュール

2025 年内に実地試験とプレ商用検証を実施予定です。

インドネシアの DX 推進に向けて

本 MOU は、デジタル化による経済成長というインドネシアにおける政策に沿った戦略的提携を意図しており、OREX SAI と SURGE 社は、両社の強みを生かすことで、インドネシアにおいて革新的なソリューションを提供が可能となるように協議を進めています。

本件に関するお問い合わせ先

OREX SAI ストラテジープランニング部 PR 担当

orex_contact@ml.orexsai.com

<https://orexsai.com/jp/>